

# 総額約11億円の補正予算案を提案 1月31日に臨時市議会

## 上野議員が冒頭に総括質疑



議会に上程される議案に対して、その議案がなぜ提案されるのか、どのような狙いなのか、提案されるまでの経緯はどうだったのかなどをただす質問

が、市長による提案の直後に行われます。この質問を総括質疑と言います。

今回の臨時議会に際して、上野公悦議員が総括質疑を行うことになっています。(このニュースは1月29日に作成しています。)

### 上野議員の質疑の内容は次の通りです。

今回の補正予算に当たっての基本的方針は何か。特に、異常な物価高騰の下での市民生活の状況や訪問介護事業者のひっ迫した状況、中小企業者の倒産・廃業がここ20年来で最高になっていることなどを踏まえて、どういう点に注力するという方針で臨んだのか。また、どのような議論をした上での編成なのか。

## 日本共産党上越市議員団ニュース

No.859 2025年2月2日

連 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)  
絡 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)  
先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))  
ホームページ <https://jcpjoetsugiindan.webnode.jp/>

- ① ふるさと納税等による寄附金の見込額にあわせて、ふるさと上越応援基金等積立金と返礼品代等を増額する費用：約1億2千万円。
- ② エネルギーや食料品価格等の物価高騰で苦しんでいる世帯への支援：約2億3千万円  
＜支援の内容＞
  - \* 住民税均等割のみ課税世帯1世帯当たり1万5千円を支給
  - \* 同世帯の18歳以下の子ども1人当たり1万円を支給
  - \* 介護保険施設の食事提供費用経費を支援
  - \* 住民税非課税世帯に灯油代5000円を支給
- ③ 畜産農家に粗飼料の価格上昇分を支援、土地改良区に農業水利施設の電気料金の一部を補助：約2千万円。
- ④ 中小企業者や農林水産事業者などに省エネ設備導入費を支援、収益力向上と賃上げ環境の整備に取り組む事業者を支援、商工団体等が実施するプレミアム付商品券発行事業経費の増額費用：約1億円。
- ⑤ 来年度計画していた市道や公園施設、河川等の工事の一部を前倒して実施する経費：約6億9千万円。

す。これらのうち、④、⑤は、国の補正予算に対応して年度内の執行ができないことから、来年度に繰り越す費用です。つまり、全体の7割以上があらかじめ来年度に繰り越される予定の予算であり、実際に年度内に執行

行される予算は約3億2千万ほどということになります。なお、今月10日には、総額約4億9千万円の補正予算を市長が専決処分議会で諮らずに決定しています。これは、住民税非課税世帯に1世帯当たり3万円、さらに、これらの世帯の18歳以下の子ども1人当たり2万円を支給する費用です。この給付も、今回の補正予算の②の給付も、財源の大半は国からの交付金です。市独自の施策としての追加措置がもう少しほしいところです。

## 議会あれこれ

### ⑤一政務活動費一

政務活動費は、議員の調査研究や広報費、事務費などの経費として支給されています。上越市議会では、議員には月37,500円、会派には議員一人当たり12,500円が支給されています。日本共産党議員団は、この議員団ニュースの発行や、調査のための書籍費、市政報告会を行う際の会場費などに活用していますが、実際は支給される政務活動費よりも支出の方がはるかに多く、その分は議員個人の負担になっています。

他の自治体では、長岡市は会派分のみで議員一人当たり月60,000円、新潟市が会派分が議員一人当たり同月30,000円、議員分が同120,000円となっています。また、新潟県議会は会派分が同月66,000円、議員個人分が同264,000円です。

全国の自治体の中にはきちんとした報告義務がなかったり用途が公開されておらず、私的な旅行や飲食などに使ったという例があり、監査請求や裁判で違法認定され、返還命令が下ったケースも少なくありません。

2016年には、富山市議会でも不正使用が次々と明らかになり、連鎖的に14人もの議

員が辞職する事態になりました。

なお、上越市議会では政務活動費の用途については1円単位ですべて報告することになっているほか、支出の対象(視察旅費であればその視察報告書、広報費であれば発行した文書すべて、資料購入費であればその資料の表紙のコピーなど)も添付することになっていて、それらは領収書も含めてすべて公開されています。(市役所1階の市政情報コーナーにすべてそろっています。また、市議会ホームページでもご覧になれます。)

そのため、不正な使い方をする余地はほとんどないと言えます。